

事務事業名		人事一般管理事業			会計	一般会計				
課等名		人事課	係等名	人事係、職員係	事業種別	経常	開始	終了		
基本計画上の位置づけ	政策	9	市民と共に進める行政経営							
	施策	93	良質な行政サービスの提供							
目的	対象(誰・何を)	職員(弔慰金についてはその家族を含む。)			対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	人事・給与の適正な管理、第6次定員適正化計画(H23.4.1~H29.4.1)に基づく定員管理				飯田市職員数(正規職員総数)				
	向上させたい上位施策の成果指標	市役所行政サービスに関するシステムに満足している市民の割合(%)				飯田市職員数(臨時・非常勤職員総数)				
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	第6次定員適正化計画の対象職員数(4月1日の正規職員数)			822	814	821	806	H29.4.1目標800	
	定性目標	第6次定員適正化計画の対象職員数(4月1日の臨時・非常勤職員数)			677	697	673	663	H29.4.1目標660	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・定員適正化計画に基づく定員管理(採用試験等の実施による有能な人材の確保) ・職員給与の適正化(人事院勧告等に基づく制度の見直しと水準の適正化) ・給与条例等に基づく適正な給与の支給 ・人事給与システムによる人事・給与に関する情報の一元管理 ・貸与期間が経過している女子事務服について、使用に耐えないものの一部更新 ・慶弔規程に基づく職員に係る香典、見舞金の支出 <p>※ この事業は、前期の人事給与管理事業、定員管理事業、制服更新事業、福利厚生事業を統合したものです。</p>									
事業内容					名称			活動指標		
24年度事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・定員適正化計画に基づく定員管理(採用試験・募集方法の一部見直し) 1 新規採用職員の試験の実施・職員給与の適正化 ・職員給与の適正化及び給与条例等に基づく適正な給与の支給 2 例月給与計算 給料、諸手当、所得税、共済掛金等法定控除等の計算 3 給与明細のメール配信化 ・人事給与システムによる人事・給与に関する情報の一元管理 4 異動、辞令作成、採用退職、昇給関係事務 ・貸与期間が経過している女子事務服について、使用に耐えないものの一部更新と、併せて貸与について検討 5 貸与期間(2年)が経過し、使用に耐えない事務服の買替 ・慶弔規程に基づく職員に係る香典、見舞金の支出、併せて慶弔規程の見直し 				1 採用試験実施者数 2 処理件数 3 配信件数 4 処理件数 5 買替件数			1 200人 2 25,800件 3 120件 4 3,700件 5 14人分		
	事業コスト					23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足
	事業費計(千円)①		9,692	8,727	5,991	8,656	(そ)(他会計負担金) (そ)(職員採用試験負担金)			
	国庫支出金									
	県支出金									
起債										
その他		5,433	5,418	5,613	5,647					
一般財源		4,259	3,309	378	3,009					
人件費計(千円)②		3,218		3,218						
正規職員所要時間		900		900						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		12,910	8,727	9,209	8,656					
事業内容・目標達成状況の振り返り	指定校推薦試験の導入(地元高校の卒業予定者を対象とした採用試験) 職員の退職金条例の改正(調整率の低減による退職金の削減)									
改革改善の考え方	①問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・正規職員の定数減が臨時非常勤職員の増につながらないよう、市の事務事業の廃止縮小や民営化委託化を進める必要がある。 ・年金接続年齢の引上げに伴う、定年職員の再任用制度について検討する必要がある。 								
	②改革提案	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、事務事業の廃止縮小や民営化委託化を検討する。 ・定年職員の再任用制度について検討する。 								